

2018年2月21日

東急不動産株式会社
株式会社学生情報センター

東急不動産の学生レジデンス「CAMPUS VILLAGE」関西圏初展開 「(仮称)キャンパスヴィレッジ京都西京極」事業化決定

東急不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：大隈 郁仁）と株式会社学生情報センター（本社：京都府京都市、社長：吉浦 勝博）は、京都府京都市右京区西京極北大入町に東急不動産を事業主とし、学生情報センターが管理運営を行う「(仮称)キャンパスヴィレッジ京都西京極」の事業化が決定(2018年4月着工予定)しましたので、お知らせいたします。

学生レジデンス事業のコンセプトは、「次の社会を担う学生たちへ、安心安全な住環境とともに、新しいライフスタイルを提案する住まい」です。東急不動産ホールディングスグループで開発から管理運営まで行い、入居する学生だけでなく、保護者の方にも安心していただける住まいを目指し、開発を行いました。

なお、本物件は、東急不動産の学生レジデンス事業における関西圏初となる物件であり、竣工後の管理運営を学生情報センターが担い、東急不動産ホールディングスグループ2社によるプロジェクトとなっています。



(外観イメージパース)

■ 本物件の特徴

本物件は西京極エリアに位置し、周辺には、京都外国語大学や京都光華女子大学、京都学園大学など大学が多数集積しています。西京極総合運動公園を中心に緑が多く豊かな自然環境が広がり、本物件からは天神川の桜並木を望むことができる、住環境にも優れたエリアとなっています。最寄の西京極駅から京都市中心部である河原町駅までは阪急京都線で直通 9 分と利便性が高く学生に人気のエリアです。構造は鉄筋コンクリート造を採用し、遮音性に優れ、2 階以上の寮室では4次セキュリティ(1 階住戸については3次セキュリティまで)を実現した設計としています。本物件では約 17㎡(1R)の住戸を 115 室用意し、学生に貸し出す予定です。

■ 学生情報センターによる管理運営

学生情報センターは、本社を京都に置き、仙台から福岡まで全国 11 都府県に 26 店舗を擁し、41,000 室の学生マンションや学校寮等学校施設の企画・開発から管理運営までトータルに手掛けています。学生の住まいのサポートだけでなく、学生ボランティア支援、アルバイト紹介、有給インターンシップの提供等を通じて学生生活全般を支援しています。今後、東急不動産ホールディングスのリソースを最大限活用し、規模問わず多様なニーズに対応できるサービスを展開してまいります。

TOKYU FUDOSAN HOLDINGS GROUP

Value Frontier 2020

価値を創造し続ける企業グループへ



